

5. 放射線業務従事者の男女別線量 [平成28年度]

性別 線量 (mSv)	男子 人 (%)	女子 人 (%)	計 人 (%)	合計線量 人・mSv (%)
1以下	58,751 (85.7)	744 (99.9)	59,495 (85.8)	4,958.5 (9.2)
1を超え2.5以下	4,394 (6.4)	1 (0.1)	4,395 (6.3)	7,175.2 (13.3)
2.5を超え5以下	2,426 (3.5)	0 (0.0)	2,426 (3.5)	8,677.2 (16.0)
5を超え7.5以下	1,029 (1.5)	0 (0.0)	1,029 (1.5)	6,315.1 (11.7)
7.5を超え10以下	580 (0.8)	0 (0.0)	580 (0.8)	5,013.2 (9.3)
10を超え15以下	806 (1.2)	0 (0.0)	806 (1.2)	9,923.1 (18.3)
15を超え20以下	371 (0.5)	0 (0.0)	371 (0.5)	6,375.3 (11.8)
20を超え25以下	112 (0.2)	0 (0.0)	112 (0.2)	2,467.9 (4.6)
25を超え30以下	57 (0.1)	0 (0.0)	57 (0.1)	1,545.2 (2.8)
30を超え40以下	47 (0.1)	0 (0.0)	47 (0.1)	1,624.7 (3.0)
40を超え50以下	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0.0 (0.0)
50を超える	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0.0 (0.0)
合計人数 (%)	68,573 (100.0)	745 (100.0)	69,318 (100.0)	54,075.4 (100.0)
男女全体の割合 人(%)	68,573 (98.9)	745 (1.1)	/	
平均線量 (mSv)	0.8	0.0	0.8	/
合計線量 (人・mSv)	54,063.8	11.5	54,075.3	/
最大線量 (mSv)	38.8	1.0	38.8	/

[表の見方]

- 例えば、表における線量1mSvを超え2.5mSv以下の男子「4,394」という値は、平成28年度1年間に男子で放射線業務を行い、その線量が1mSvを超え2.5mSv以下であった者が4,394人であったことを示します。
- 福島第一原子力発電所事故に伴う緊急作業線量は含まれておりません。